



よも♪よも

千葉市立越智小学校
令和7年11月
図書だより No.7

ぐっと日が短くなり、朝晩が冷え込むようになりました。公園には落ち葉やどんぐりがたくさん見られる季節です。10月27日から11月9日までの2週間は読書週間となっています。夜が長くなるこの季節に、季節の本や、日本の伝統文化の本など、いろいろなジャンルの本を手に取ってみてください。きっと新しい発見があるはずです。



“こんながっこう あったらいな”

図書の時間に、千葉市在住の作家鈴木のりたけさんの『ぼくのがっこう』の読み聞かせ後、ひとりひとりの願いをこめて、夢のがっこうの絵をかきました。さて、どんながっこうができたのかな？

☆図書室わき廊下に、掲示してあります。



きくしゃ しょうかい 作者の紹介

すずき 鈴木のりたけさんってどんな人？

千葉市在住の作家鈴木のりたけさんの作品は、ユーモアとアイディアでいっぱいです。『ぼくのトイレ』で日本絵本賞読者賞、『しごとばとうきょうスカイツリー』で小学館児童出版文化賞、『大ピンチずかん』で未来屋えほん大賞など、多数の賞を受賞しています。図書室でも大人気です。



としょいいんかい 図書委員会からのお知らせ

としょいいんかい 図書委員会イベント 読書すごろく 大盛況

たくさん本を読み、たくさん的人が参加してくれました。ゴルまでいった人は、月曜日と火曜日の昼休みに、しおりキットをプレゼントしています。世界でたったひとつのしおり作りに挑戦してください。☆しおりは、ラミネートしてから返します。



すずき 鈴木のりたけさんの本を紹介します。

『大ピンチずかん』シリーズ

しょうがくかん
小学館

大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。この図鑑は、こどもが出あう世の中のさまざまな大ピンチを、「大ピンチレベル」の大きさと、5段階の「なりやすさ」で分類し、レベルの小さいものから順番に紹介しています。みなさんは、いくつこの大ピンチを経験していますか？ みなさんにとっての大大大ピンチはなあに？

『しごとば』シリーズ

しんしや
ブロンズ新社

仕事の現場が絵本になりました！ 美容師、パティシエ、宇宙飛行士、プロ野球選手、消防隊員、獣医師…。使う道具や、仕事の流れもくわしく紹介されています。みなさんが気になる仕事場、ちょっとのぞいてみませんか。

☆作者・鈴木のりたけさんの仕事場も紹介されています。

『ねるじかん』

かん
アリス館

「さあ ねるじかんですよ」早く寝てほしいお母さん。なかなか寝ようとしない男の子。部屋のドアがぐにゃとなったり、窓の外に何かが飛んでいたり、ポストが歩いていたり…と不思議なことが次々に起こる。これは男の子にだけ見える世界？

『おしりをしりたい』

しょうがくかん
小学館

わたしたちにとって、とっても大事なおしりのことがわかる楽しい絵本。おしりを使った言葉から、おしりの役割、どこからどこまでがおしり？など。楽しく読んで楽しく学ぼう！

